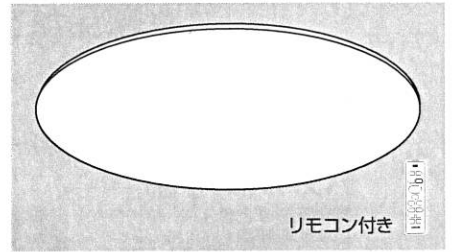
照明器具（シーリングライト）

LC-A082V / LC-A122V

取扱説明書

保証書付

お客様へ このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前によくお読みの上ご使用ください。その後は保管し、必要なときにお読みください。

工事店様へ この説明書は、必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。
内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

禁止

次のような場所には取り付けない
落下してけがをする原因になります。

傾斜天井　変形天井　補強のない天井（ベニヤ板・石膏ボードなど）

壁面

※この器具は水平天井専用です。

凸凹のある天井
格子天井・サオプチ天井

調光器と併用しない
調光器の取り外しが必要です。工事店や電器店にご依頼ください。（取り外しには電気工事士の資格が必要です。）

必ず守る

交流100Vで使用する
過電圧を加えると加熱して火災や感電の原因になります。

分解禁止

器具の改造や部品交換をしない
火災・感電・落下してけがをする原因になります。

禁止

次のような配線器具には取り付けない
火災・感電・落下してけがをする原因になります。

破損しているもの

斜めに取り付けられた配線器具

ケースウェイについているもの

電源端子露出タイプ

ぐらつくもの

配線だけのもの

配線器具の交換が必要です。工事店や電器店にご依頼ください。
（配線器具交換には電気工事士の資格が必要です。）

本体のすき間から金属類など異物を入れない
感電・故障の原因になります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない
感電・ショート、発火の原因となります。

●**異常を感じたら、すぐに電源を切る** 異常が収まったことを確認して、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

必ず守る

照明器具には寿命があり、設置して10年経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化が進行していますので、点検または交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、火災・感電・落下する原因になります。
◆1年に1回は点検してください。（「安全チェックシート」を参考に行ってください。）

禁止

●**ストーブなど高温になるものを本体の真下に置かない**

●**布や紙など燃えやすいものを本体にかぶせない**
火災の原因となります。

接触禁止

点灯中や消灯直後に本体に触らない
やけどの原因になることがあります。

光源部(透明カバー)に触らない
故障の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

浴室など湿気の多い場所や、屋外で使用しない
この器具は、非防水です。そのため火災や感電する原因になります。

各部の名称

※部品がすべてそろっていることを確認してください。

【アダプター】

ツメ(緑)

ハンドル(ロック付)
本体を外すとき、
ロックを解除し、
ハンドルを回して
ツメを引っ込めます。

取り外しボタン(黒)
天井の配線器具から外すときは
押しながら回してください。

配線

コネクター

本体側コネクター
アダプターのコネクターと
接続します。

【取付け部】

【本体/カバー】 本体裏のスポンジは取り外さずそのままお使いください。
(本体回転防止のために必要です)

常夜灯LED
※点灯した際に確認できます。

リモコン受光部

本体

光源部

電源ボックス

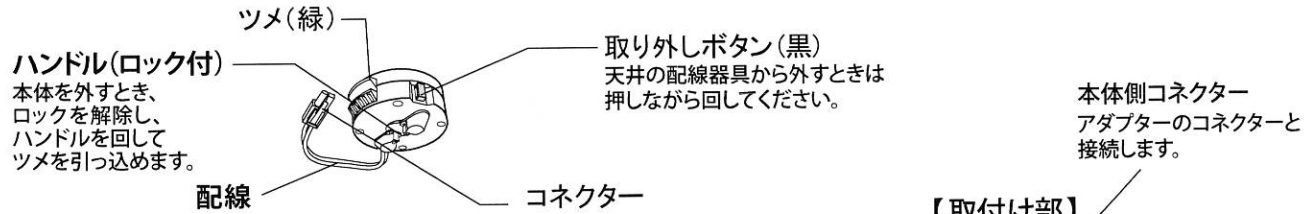
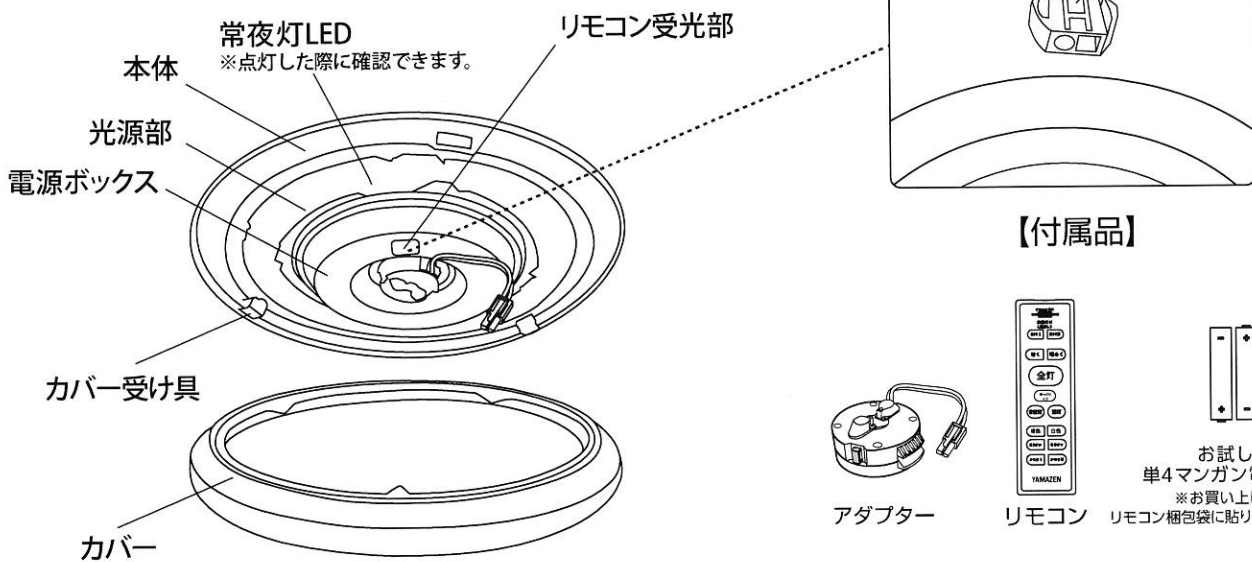
カバー受け具

カバー

【付属品】

アダプター

リモコン

お試し用
単4マンガン電池:2本
※お買い上げ時に
リモコン梱包袋に貼り付けてあります。

壁スイッチの操作 (リモコンが何かの事情で使用できなくなった際にご活用ください)

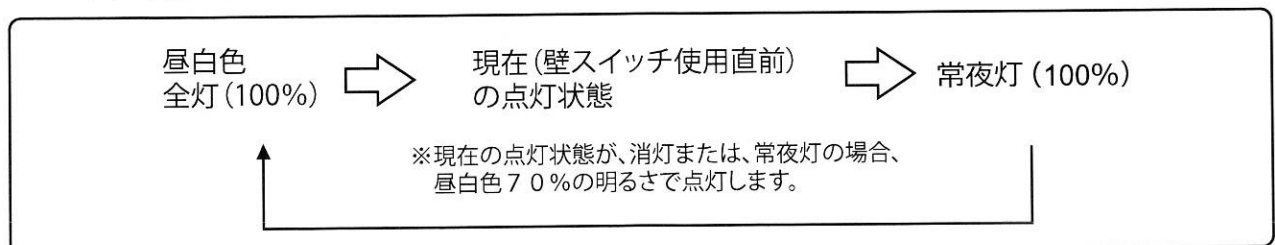
● 点灯・消灯する

壁スイッチ「ON」: 前回消灯する前と同じ明るさで点灯します。

壁スイッチ「OFF」: 現在(消す直前)の明るさを記憶して消灯します。

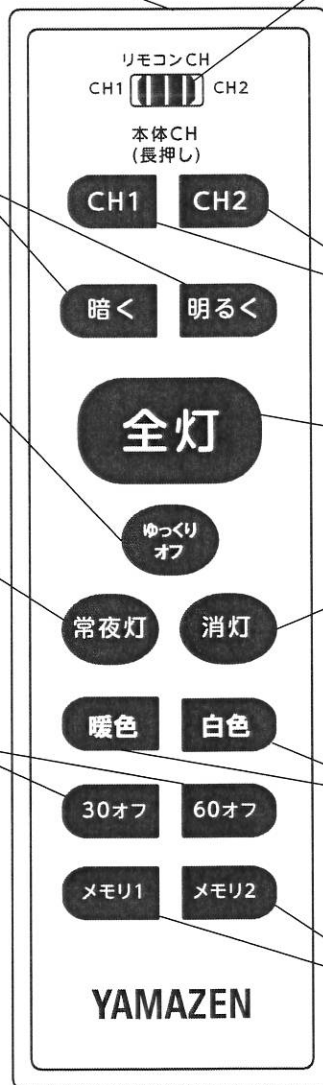
※リモコンで消灯した状態で壁スイッチを「OFF」にすると、次に壁スイッチを「ON」にしても消灯状態のままとなります。

● 点灯状態を切り替える

壁スイッチ「ON」の状態から、素早く(約2秒以内)「OFF」→「ON」にすると、
下記順序で点灯状態が切り替わります。

〔ご使用時の注意〕

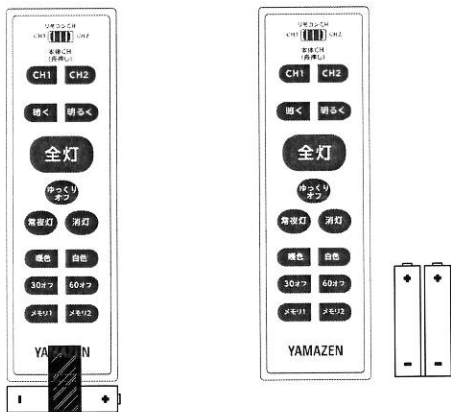
●リモコンで消灯しても壁スイッチが入っていると待機電力(約1.0W以下)を消費します。
長期間使用しない場合は、節電のため壁スイッチを切ってください。

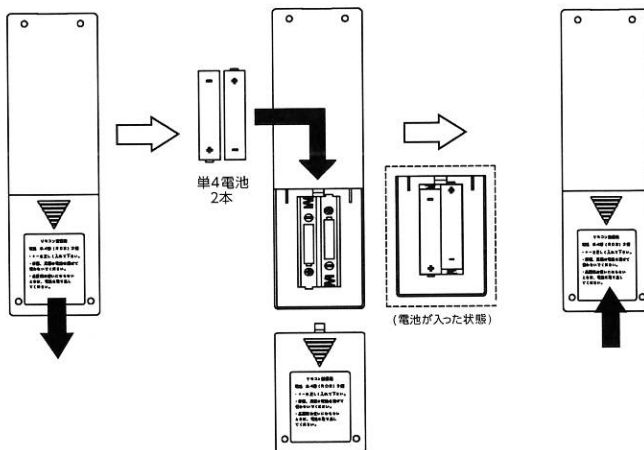
リモコンの準備

各部の説明

リモコンの準備

1.リモコンに電池を入れる(単4乾電池を2本使用します)

●お買い上げ時

お買い上げ時は、付属の電池がリモコン梱包袋に貼り付けてあります。リモコン梱包袋から取り外し、電池パックのビニールを剥がしてご使用ください。

●電池交換時

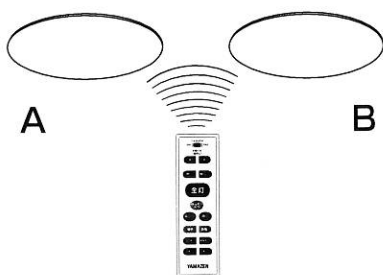
①フタをスライドさせて取り外します。
②古い電池を取り外し、新しい電池をリモコン内の表示方法の向きに入れます。
※電池の+、ーの向きを間違えないようにご注意ください。
※新しい電池と使用した電池や、種類の異なる電池の混用はしないでください。
③元通りフタをします。

注意	●動作しにくくなったときは、新しい電池と取り替えてください。 ●長期間使用しない場合は、必ず電池を取り外してください。 ●電池の寿命は約1年です。(ボタンを1日10回操作した場合) 使用する電池や条件により、1年未満で消耗することがあります。

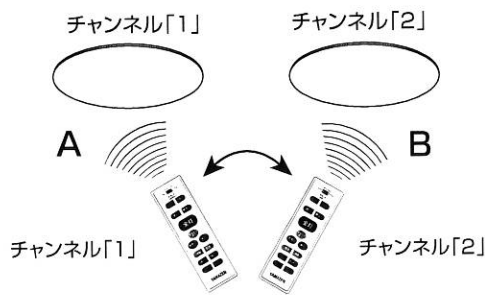
⚠ 警告	電池は乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。万一誤飲した場合は、すぐに医師に相談してください。

2. チャンネル設定をする

お買い上げ時には、リモコンと本体ともにチャンネル「1」に設定されていますので、そのままご使用可能です。
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体(同じリモコンを付属した製品)を操作できます。

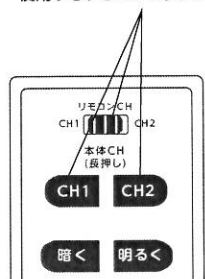
【チャンネル設定でできること】

●複数の本体を同時に点灯できます。
(例)一部屋に2台の本体がある場合

本体A,Bとリモコンを同じチャンネル設定にして操作します。
※本体間の距離やリモコンの向きにより、同時に点灯しないことがあります。

●複数の本体を別々に点灯できます。
(例)隣室にも本体がある場合

本体A,Bを別々のチャンネル設定にします。
チャンネル「1」に設定した本体A→リモコンのチャンネルを「1」に設定して操作します。
チャンネル「2」に設定した本体B→リモコンのチャンネルを「2」に設定して操作します。

【チャンネルの設定方法】

使用するリモコンのボタン

リモコンCH
CH1 CH2
本体CH
(長押し)
CH1 CH2
暗く 明るく

(本体) リモコンを本体に向けて、CH1(CH2)ボタンを3秒以上長押しすることで本体チャンネル「1」「2」に設定できます。
⇒本体チャンネル「1」設定時、「ピーッ」と音がします。
⇒本体チャンネル「2」設定時、「ピッ、ピーッ」と音がします。

(リモコン) **リモコンCHスイッチを、CH1、CH2側にスライドさせることで、リモコンのチャンネルを「1」「2」に設定できます。**
⇒リモコンのチャンネル設定時には音はしません。
※リモコンで本体を操作できない場合は、チャンネル設定が正しくない場合があります。
※リモコン操作時は壁スイッチがONとなっていることを確認してください。

取り付けかた

準備　ー天井の配線器具を確認してくださいー

●安全のため、必ず電源を切ってください。

●配線器具の交換が必要な場合は、工事店や電器店にご依頼ください。（交換には資格が必要です。）

取り付けできる配線器具

角型引掛シーリング

丸型引掛シーリング

丸型フル引掛シーリング

フル引掛ローゼット

引掛埋込ローゼット
(ハンガーなし)

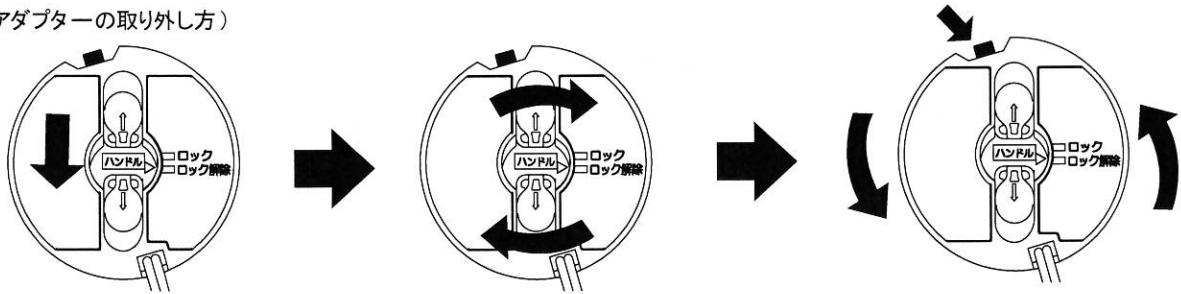
引掛埋込
ローゼット

⚠ 警告	配線器具が十分な強度で取り付けられているか確認してください。 落下してけがをする恐れがあります。

1. 本体中央部のアダプターを取り外す。

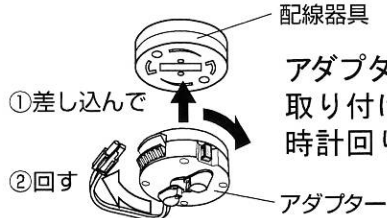
お買い上げ時に、アダプターは製品本体に取り付けてあります。

【このアダプターを天井の配線器具に取り付ける前に、まず本体から取り外してください】

（アダプターの取り外し方）

アダプターのハンドルを矢印の方向にスライドさせてロックを解除してください。

ハンドルを時計回りに回すと、ツメが引っ込み本体を取り外すことができます。

アダプターの取り外しボタン（黒）を押しながら、アダプターを反時計回りに回すとアダプターを取り外すことができます。

2. 天井の配線器具にアダプターを取り付ける

アダプターの引掛け金具を配線器具に取り付け、カチッと音がするまで時計回りに回してください。

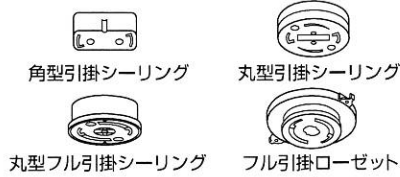
確認してください

取り付け後、取り外しボタンを押さずに反時計回りに回して、外れないことを確認してください。

⚠ 警告	アダプターの取り付けは確実に行なってください。 取り付けが不完全な場合は、落下してけがの原因になります。

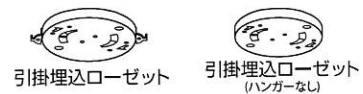
3. 本体を取り付ける

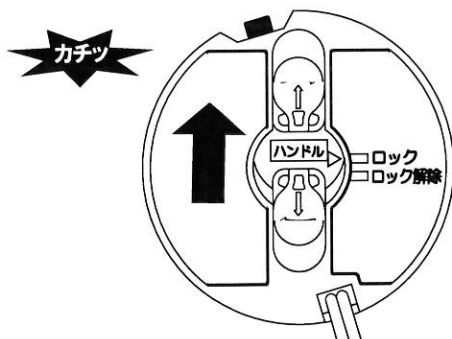
本体全体を持ってアダプターに合わせて2回または1回押し上げてください。

⚠ 警告

本体の取り付けは確実に行なってください。
本体を確実に取り付けないと落下してけがの原因になります。

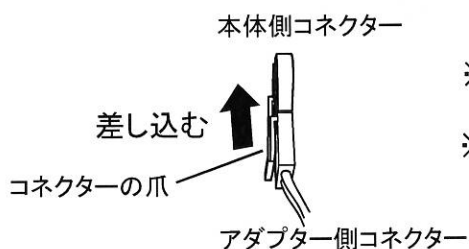
⚠ 注意

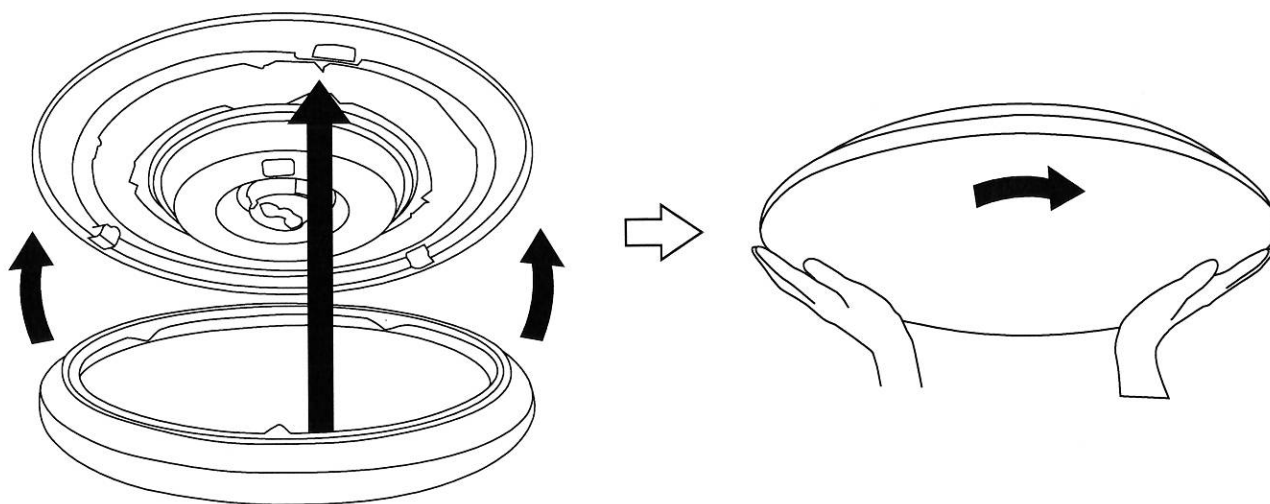
・押し上げるとき光源部(透明カバー)に触れないでください。

・アダプターのコネクターをはさまないでください。

取り付けかた

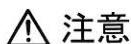
4.アダプターのハンドルをロックする

ハンドルを矢印方向にスライドさせて、
ハンドルをロックしてください。

5.コネクターを接続する

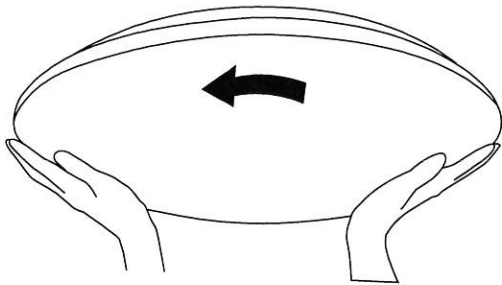
アダプター側コネクターを本体側コネクターにしっかり差し込んでください。
差し込む際は、コネクターの爪を押さえずに差し込んでください。

※コネクターには方向があります。コネクターの○と□の向きを確認して取り付けてください。
※コネクターが確実に取り付けられているか、コネクターの爪を押さえずに軽く引っ張って確認してください。

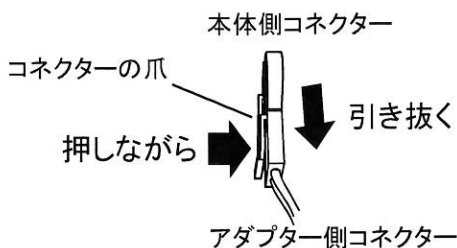
6.カバーを取り付ける

①カバーを本体に合わせて持ち上げる。

②カチッと音がするまでカバーを時計回りに回転させて固定する。

⚠警告	本体が確実に取り付けられていることを確認してからカバーを取り付けてください。本体を確実に取り付けないと落下の原因になります。
⚠注意	カバーが確実にはまっていないと落下してけがの原因になります。

取り外しかた

必ず電源を切って、本体が冷めてから取り外してください。

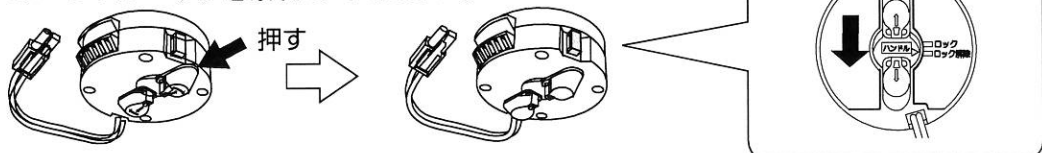
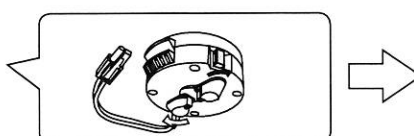
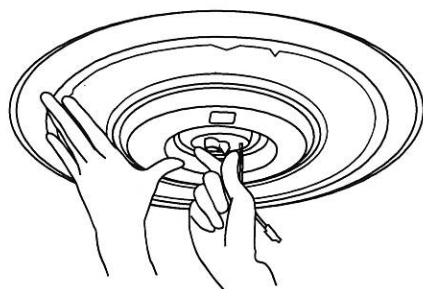
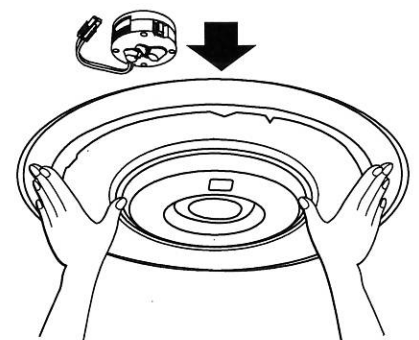
1. カバーを取り外す

カバーを反時計回りに回転させてロック解除し、
取り外します。

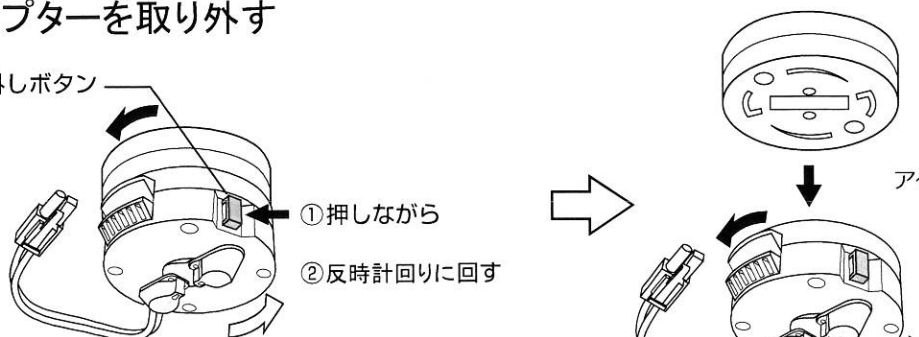
2. コネクターを取り外す

アダプター側のコネクターの爪を押しながらコネクターを
引き抜き取り外します。

3. 本体を取り外す

アダプターのハンドルロックを解除してください。

押す

矢印の方向にハンドルをスライドさせてください。

アダプターのハンドルを時計回りに回して本体を取り外してください。

しっかり本体を支えながら
アダプターのハンドルを
時計回りに回してください。

※ しっかり本体を支えないと、本体が落下し、ケガや製品破損の原因となることがありますので、ご注意下さい。

4. アダプターを取り外す

取り外しボタン(黒)を押しながら
反時計回りにアダプターを回して
取り外してください。

リモコン操作

確認	壁スイッチがONになっていることを確認してください。 リモコン送信部を本体にむけて操作してください。

1. 点灯（消灯状態からの操作）

2. 消灯

リモコン操作

3. 調光・調色

【明暗ボタン】

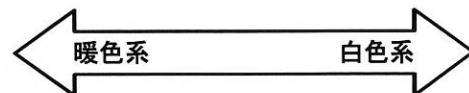
- LED点灯時に10段階(10%ステップ)で明るさを調節することができます。
- 常夜灯LED点灯時に、4段階(25%ステップ)で明るさを調節することができます。

⇒明るさ調節時に「ピッ」と音がします。
明るさが最大、最小に達し、明るさの変更ができない場合、「ピッ、ピッ」と音がします。

※「暗ボタン」で消灯はできません。

【調色ボタン】

- LED点灯時に11段階で点灯色を調節することができます。

暖色系　⟷　白色系

暖色ボタン‹‹‹‹‹‹ 全灯ボタン ›››››› 白色ボタン

⇒点灯色調節時に「ピッ」と音がします。
点灯色の設定が最大、最小に達し、点灯色の変更ができない場合、「ピッ、ピッ」と音がします。

【明暗ボタン】または、【調色ボタン】を長押しすることで、一定の間隔で点灯状態を切り替えることができます。

4. メモリ点灯

【メモリ1・メモリ2ボタン】

お好みの明るさを２通りまで本体に記憶させることができます。

①本体をお好みの明るさに調節する。(調光 調色 →9ページ)

②明るさを記憶させる。

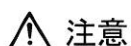
- メモリ１ボタンを３秒以上長押しすると、「メモリ１」に明るさを記憶します。(「ピーッ」と音がする)
- メモリ2ボタンを３秒以上長押しすると、「メモリ2」に明るさを記憶します。(「ピッ、ピーッ」と音がする)

※明るさを記憶させるときはリモコン送信部を本体に向けてください。

③記憶した明るさで点灯する。

- メモリ１ボタンを押した後、３秒未満で離すと、②で「メモリ1」に記憶した明るさで点灯します。(「ピッ」と音がする)
- メモリ２ボタンを押した後、３秒未満で離すと、②で「メモリ2」に記憶した明るさで点灯します。(「ピッ、ピッ」と音がする)

※常夜灯の光り方も記憶できます。

※工場出荷時には、メモリ1は昼白色「70%の明るさ」、メモリ2は昼白色「40%の明るさ」 が設定されています。

⚠ 注意	リモコンに衝撃を与えたり、水に濡らしたりしないでください。 また、直射日光に当たる場所、ストーブなどの近くに置かないでください。 故障の原因となります。

お手入れ

- 明るく安全に使用していただくために、定期的（６ヶ月に１回程度）に清掃・点検をしてください。ダイニングやキッチンなどの汚れやすい場所は、年に４回程度を目安にして清掃を行ってください。
- 汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭き取って、その後乾拭きしてください。
- リモコンの送信部はほこりなどで汚れると、効きにくくなります。定期的にお手入れを行ってください。

注意	シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤などをかけない 変色や破損の原因になります。

仕様

● 仕様は予告なく変更することがあります。

電　源	AC100V 50/60Hz	本体　重量	約1.9kg
本体寸法	Φ550mm×119mm	使用ランプ	発光ダイオード
消費電力	LC-A082V　47W LC-A122V　58W	調　光	10段階（常夜灯4段階）
		調　色	11段階

・本製品の「設計寿命」（約40000時間）は、製品の明るさ（全光束）が初期の70%に低下するまでの時間です。
※寿命は設計値であり、保証値ではありません。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	処　置	お調べ下さい
点灯しない	●コネクターがゆるんでいませんか。→ 確実に取り付けてください。 ●壁スイッチを切っていませんか。→ 壁スイッチを入れてください。	6 ページ 2 ページ
リモコンの操作がきかない	●壁スイッチを切っていませんか。→ 壁スイッチを入れてください。 ●電池は入っていますか。→ 単４乾電池２個を入れてください。 ●電池が消耗していませんか。→ 新しい電池と交換してください。 ●リモコンと本体との間に障害物がありませんか。→ 障害物を移動させるか避けてください。 ●リモコンと本体のチャンネルはあっていますか。→ リモコンまたは本体のCH設定を変更してください。 ●送信部が汚れていませんか。→ 柔らかい布で拭いてください。 ●受光部が汚れていませんか。→ 柔らかい布で拭いてください。	2 ページ 4 ページ 4 ページ – 4 ページ 3 ページ 2 ページ
いつもより暗い	●瞬時停電などにより、壁スイッチ機能が働き、点灯状態が切り替わった可能性があります。→ リモコンもしくは壁スイッチ操作で点灯状態を切り替えてください。	2 ページ 9 ページ
ジーという音がする	●LEDに流れる電流を調光のために制御していることによります。（正常な動作です）	–
勝手に点灯・調光する	●瞬時停電などにより、壁スイッチ機能が働き、点灯状態が切り替わった可能性があります。→ リモコンもしくは壁スイッチ操作で点灯状態を切り替えてください。 ※停電により、消灯した場合、停電復帰時は消灯直前の状態で点灯します。	2 ページ 9 ページ
勝手に消灯する	●「タイマー」設定していませんか。→「タイマー」を解除してください。	8 ページ

ご使用上のお知らせ（故障・異常ではありません）

・点灯中や消灯後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
・LED光源にはばらつきがあるため同一型番の商品でも発光色、明るさが異なることがあります。
・本体の近くではラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
・3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて照明器具を見た場合ちらつくことがあります。
・他のリモコン機器の近くではリモコンが動作しにくいことがあります。

安全チェックシート　（住宅用照明器具）

●安全のために 1~2年に 1 回は点検をおすすめします。
あらかじめ点検時期を決めておき、忘れないようにしてください。
●下欄の安全項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に✓印を記入し、それぞれの処置に従ってください。

No.1

安全点検項目	点検結果					処置
点検年月	／	／	／	／	／	✓印がある場合はそれぞれ処置してください。
1．スイッチを入れても、点灯しないときがある						危険な状態のため、すぐに使用を中止し新しい器具に交換してください。
2．アダプターのコネクター、配線、本体を動かすと点滅する						
3．アダプターのコネクター、配線が異常に熱い						
4．こげくさい臭いがする						
5．点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある						
6．アダプターのコネクター、配線に傷み、ひび割れ、変形がある						
7．器具取付部に変形、がたつき、ゆるみがある						
1．購入後、10年以上経過している						危険な状態になっていることがあるため、すぐに使用を中止し新しい器具に交換するか、継続的に点検してください。
2．点灯するまで時間がかかる						
3．カバーなどに変色、変形、ひび割れがある						
4．塗装面に膨れ、ひび割れ、さびが出ている						

No.2　※6回目以降の点検はこちらの表をご活用ください。

安全点検項目	点検結果					処置
点検年月	／	／	／	／	／	✓印がある場合はそれぞれ処置してください。
1．スイッチを入れても、点灯しないときがある						危険な状態のため、すぐに使用を中止し新しい器具に交換してください。
2．アダプターのコネクター、配線、本体を動かすと点滅する						
3．アダプターのコネクター、配線が異常に熱い						
4．こげくさい臭いがする						
5．点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある						
6．アダプターのコネクター、配線に傷み、ひび割れ、変形がある						
7．器具取付部に変形、がたつき、ゆるみがある						
1．購入後、10年以上経過している						危険な状態になっていることがあるため、すぐに使用を中止し新しい器具に交換するか、継続的に点検してください。
2．点灯するまで時間がかかる						
3．カバーなどに変色、変形、ひび割れがある						
4．塗装面に膨れ、ひび割れ、さびが出ている						

上記点検項目以外でも異常がある場合は、販売店やお客様相談窓口にご相談ください。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-00-2112
受付時間：午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合があります。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

株式会社 **山善** 家庭機器事業部

関東営業部　〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目1番11号サンフィールドビル5階
大阪営業部　〒550-8660 大阪市西区立売堀3丁目2番5号
名古屋営業部 〒456-8588 名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号
九州営業部　〒812-8578 福岡市博多区東比恵2丁目20番地18号
東北営業部　〒984-8686 仙台市若林区卸町3丁目3番地14号

〈アフターサービスについて〉

- 保証期間はお買上げ日より１年間です。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店・工事店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。
- この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後６年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。）